

学校だより
令和5年9月号
☎04-2958-2718



いるまの

<学校教育目標>

- ・仲よくする子
- ・考える子
- ・やりぬく子



猛暑の夏を乗り越えて

校長 宮原 ひろのり 礼典

42日間という長い夏休みが終わりました。今年の夏休みも大きな事故の報告がなく、元気な子供たちの声が校舎に響き渡っています。今年、気象庁が1872年（明治5年）から観測を開始して以来、過去最高に暑い夏だったとのこと。熊谷では、8月中最高気温35度以上の日が22日もありました。まさに、「猛暑」と呼ぶにふさわしい夏休みでした。

夏休みを振り返りますと、初日の7月21日福岡県宮若市の犬鳴川で女子児童3人が溺れてなくなったという悲しいニュースがありました。本校も、24日にさやまっ子緊急メールにて、改めて保護者の皆様に注意喚起としてお知らせした次第です。

7月29日（土）30日（日）には、「狭山市入間川七夕まつり」が行われました。多くの方がお祭りを楽しんだことと思います。学校で作成した短冊の願い事を、家族と一緒に探した方もいるかもしれません。夏の全国高校野球選手権記念大会では、神奈川県慶応義塾高校が107年ぶりの優勝で幕を閉じました。二年連続優勝を目指した宮城県仙台育英高校は準優勝でした。元西武・巨人で活躍した清原和博氏の息子さんが出場したことや自由な頭髪、応援のすごさなど話題の多い大会となりました。また、バスケットボールのワールドカップが沖縄で開催されました。日本は第一次ラウンドで敗退となり順位決定ラウンドに回りましたが、欧州国相手に1勝を手に入れました。一時18点差をつけられる苦しい展開でしたが、粘り強いディフェンスと爆発力のある攻撃で歴史的勝利を手に入れました。多くの人を勇気づけたことと思います。

我々教職員も2学期に向けて、入間野中学校区の先生方が一堂に会して研修を行ったり、入間地区・埼玉県学力学習状況調査の検証をしたり、体育館で体育の実技研修をしたりと準備をしてきました。また、9月30日（土）の運動会に向けて、学年競技種目、表現種目の内容や指導の仕方を確認していました。子供たちだけでなく、教職員も一丸となって運動会に向けて気持ちを高めているところです。

夏の暑さが収まらず、気温が高い日が続くことが予想されます。学校でも体調面には十分気を配ってまいります。ご家庭でもお子様の体調管理についてご配慮いただけますと幸いです。ご協力よろしくお願いいたします。



7月の話になりますが、学校応援団の花壇・菜園整備ボランティアの方々が校地内の環境整備をしてくださいました。花壇の整備をはじめ樹木の剪定や畑の草むしり等、我々教職員ではなかなか時間のとれないところを率先して行っていただいております。学校が緑に溢れ、季節の花々に囲まれているのは応援団の方々のおかげです。いつもありがとうございます。



7月の暑い日差しの中、ボランティアの方々と遊びに来ていた児童やお子さんとの、保健室前の花壇の整備をしてくれました。ミニひまわりを植えてくれて、夏休みの間元気な姿を見せてくれました。